



日本船舶海洋工学会 関西支部／関西船舶海洋流体力学研究会（KFR）共催
令和4年度関西支部シンポジウム・KFR 第355回例会

1月24日版

自動運航船を他のビークル制御の アナロジーから実現できるか

船舶海洋工学分野では、自動運航に関わる、船舶操縦運動の制御の研究開発は近年盛んに行われるようになりました。一方、他のモビリティ分野でも、複雑な制御が数多く行われており、他分野に学ぶことは多いでしょう。そこで、今回の関西支部シンポジウムでは、航空宇宙、鉄道、陸上車両、船舶といった様々なビークルの制御技術について、わかりやすく解説をしていただきます。ご関心をお持ちの多数の方々のご参加をお待ちしております。

関西支部研究委員会委員長 折原 秀夫
KFR 会長 鈴木 博善

— 記 —

令和4年度関西支部シンポジウム・KFR 第355回例会

- 日時：2023年3月20日（月）10:20～16:10
- 場所：京都テルサ【東館2階セミナー室】での対面およびオンライン【Webex】のハイブリッド開催
京都テルサ…京都市南区東九条下殿田町70番地（新町通九条下ル）
JR 京都駅（八条口西口）より南へ徒歩約15分
Webex…参加URLを申込者へ後程、メールでお伝えします

- 参加費（要事前申込み。対面・オンライン同額）※現地参加は先着150名まで

正会員	3,500円
学生会員	1,000円
非会員(一般)	5,500円
非会員(学生)	2,000円

※現地参加の方には、お弁当・お茶をご準備いたします。（申込期限後の場合は、なし）

・ 自動運航船開発・検証のためのシミュレーション～DFASの取り組みから

（10:30～11:20）（角田 領 氏：株式会社MTI）

日本財団の無人運航船プロジェクト「MEGURI2040」のDFASコンソーシアムにおいて、自動運航システムの開発・検証に適用したモデルベース開発とシミュレーションについて紹介する。

・ 宇宙機姿勢軌道制御系（AOCS）の自動化自律化（11:30～12:20）

（巳谷 真司 氏：宇宙航空研究開発機構）

人工衛星などの宇宙機では、ミッション・サクセスのための高度な自動姿勢制御や故障発生時の自律的な復旧が要求されます。最近の課題意識や事例も織り交ぜながら、主にAOCS（Attitude and Orbit Control Subsystem）の観点から宇宙機の自動化自律化技術について解説します。

・ 列車運行の自動・自律制御技術（13：20～14：10）

（新井 英樹 氏：鉄道技術総合研究所）

国内外の鉄道における自動運転・無人運転を紹介するとともに、2022年9月に公表された「鉄道における自動運転技術検討会のとりまとめ」を例に、鉄道の自動運転の技術的要件を概説します。また、デジタル技術の活用による鉄道システムの革新に向け、鉄道総研で取り組んでいる「列車運行の自律化」について紹介します。

・ 自動車の自動運転技術（14：20～15：10）

（目黒 淳一 氏：名城大学）

自動車の自動運転は実用化されつつあり、自動車専用道においては製品化例も多く、市街地においても運用されている例が増えています。本講演では実例から自動運転で使われている技術の紹介を行うことで、その技術の理解を深めることを目指します。

・ 船舶における船体運動の自動制御について（15：20～16：10）

（村田 航 氏：三井E&S造船株式会社）

海洋開発のみならず、近年では多様な船種において船体運動の高精度な自動制御が求められる事例が増えつつあります。本講演では、船体運動の自動制御システムの技術と製品化への取り組みについて紹介します。さらに、これらの技術に基づき、近年技術開発・実証を行っている自動運航システムへの取り組みについても紹介します。

ご参加のお申込みは、**3月13日（月）**までに下記URL（QRコード）からお願いいたします。

※参加申込みは(株)Urbsの「Payvent」を利用しています。

自動返信メールは<noreply@payvent.net>から送信されます。

※クレジットカード・銀行振込がご利用いただけます。銀行振込の場合は、振込先は「Stripe」（Payventが利用している決済代行会社）となります。振込手数料は参加者負担です。また、振込金額の間違いにご注意ください。

※ご入金後のキャンセルは基本的に致しかねますが、操作ミスで変更等が生じた場合は、事務局までご連絡ください。（カード払いの方は6%分の手数料を、銀行振込の方は6%分の手数料＋300円の振込手数料を、差し引いてのご返金となります。）

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/6322d9fe5b08524048a8761e



お問合せ先：公益社団法人 日本船舶海洋工学会 関西支部
KFR事務局 牧 敦生（大阪大学大学院工学研究科）
TEL：06-6879-7593 FAX：06-6879-7594 E-mail：k.office@jasnaoe.or.jp

以上